

◆なわて地域ブランド創出大作戦

四條畷市商工会

四條畷市中野 3-5-23
TEL : 072-879-1656
FAX : 072-879-1880
E-mail : miyasako@nawate-sci.or.jp
HP : <http://www.nawate-sci.or.jp/>



【事業概要】

この事業は、観光資源、地場産業及び農林水産資源の活用により総合的に「なわて地域ブランド創出」を図るものです。

昨年度、四條畷のブランド開発のため、第1次・第2次・第3次産業全体のイメージを表現する「なわてブランドロゴ」を製作しました。このブランドロゴを軸として、以下の各種事業を推進します。また、新たに「ゆるキャラ」を製作し、ブランドロゴとともに各種事業の共通アイテムとして使用するほか、このゆるキャラを活用したグッズを製品開発して事業化します。

なお、環境問題が今や世界的テーマとなっています。このブランドロゴは環境（エコロジー）を連想させるものであることから、この事業では環境問題に配慮し、関連させたものとしていきます。

- 【実施事業】
- ①観光資源活用に関する事業
 - ②地場産業・農林水産物資源活用に関する事業
 - ③キャラクターグッズ販売に関する事業

※この事業を展開することにより、地域に存在する資源の有効活用と地域ブランド化を確立し、地域の活性化を図ります。



◆なにわ伝統野菜(守口大根)を使った 商品開発及び販路開拓

株式会社大徳



守口市新橋寺町5番16号

TEL : 06-6994-5885

FAX : 06-6997-0103

E-mail : info@daitoku.biz

H P : <http://www.daitoku.biz/>



【 事業概要 】

株式会社大徳は、許諾特許「緑色の復元技術」の実施権を保有しています。

この技術を駆使して、なにわ伝統野菜「守口大根」の葉の緑を復元・保持し、辛み・苦味や繊維質などその特性と、葉や根も含めた全てを余すことなく利用した、健康に寄与できる調味料開発を行います。

「緑色の復元・保持技術」による守口大根の葉の活用は、パン・菓子・冷菓への原料供給など多岐にわたる異業種への利用等拡大にも繋がり、消費者の地元食材への関心が高まるとともに、農業従事者の生産意欲向上も期待されます。

まずは地産地消を主眼として販路を開拓します。なにわの伝統野菜の消費・普及を促し、もって、農・商連携の相乗効果による生産者と開発者、そして消費者との連携で、地域活性化の起爆剤とします。



◆超鏡面研磨機及び複合スパイラルダイの開発

株式会社三高製作所

門真市五月田町10-18
TEL: 072-884-1011
FAX: 072-885-6011
E-mail: mitaka@oak.ocn.ne.jp



【事業概要】

プラスチックの押出成形向け金型製作では、①スジ・模様が付かないこと、②ガスが発生しないことが要求されます。そのために攪拌の方法、温度管理等に工夫を凝らしますが、最も大きな要因は、成形機出口（ダイの先端部・エッジ）の研磨度合いです。この問題を解決するため、金型のエッジを超鏡面に仕上げるのが可能な研磨機を開発するとともに、Tダイと丸ダイの利点を複合することにより、温度管理と攪拌をスムーズに行うことができる複合スパイラルダイを開発します。

40年余、押出金型とその周辺機器、システムの開発・製作に取り組み、時代のニーズに即応できる精密加工技術を蓄積してきた株式会社三高製作所が、将来の「物づくりの匠」を目指し、NC/MC機の第2世代機から第6世代機に対応できる設備への変換と、新たな加工技術を開発します。

～日本に一つしかない超鏡面研磨機と複合スパイラルダイを開発した企業が門真市にある～

超鏡面研磨機によって製作された押出成形用金型と周辺機器、複合スパイラルダイを使用するメーカーへの効用は計り知れず、これまで製作が困難とされていたフッ素樹脂の押出成形も可能となるため、地域内はもとより、日本のプラスチック業界に与える波及効果は大変大きいと期待されます。



◆耐刃防護生地を使用した高齢者向けの 介護・防災用の帽子の開発及び販路開拓

有限会社サクセスプランニング

門真市幸福町19-21 幸福ビル2号館3F
TEL: 06-6907-9071
FAX: 06-6903-3741
E-mail: success.planning@river.ocn.ne.jp
HP: <http://www.kyotonishijin-yoroi.jp/>



【事業概要】

有限会社サクセスプランニングが3年余りの開発期間をかけて、カッター等の鋭利な刃物でも切れにくい「耐刃防護生地」を独自に開発しました。この生地を更に改良した高齢者向けの介護・防災用の帽子を地元企業と連携して新たに開発します。

この新製品「セーフティーハット」は、日本には存在しない画期的な商品で、特に急速なスピードで高齢化社会に移行する中、老人や介護者が転倒したときや、最近多発している地震・災害発生時の頭部保護など、市場ニーズに合致した介護用品であり防災用品です。

地元企業との連携で販路を拡大することにより商品の優位性が高められ、日本中に波及することが期待されます。また、地元のデザイナーを活用することで、より地域に根ざしたブランド力を高めます。



◆把持部がソフトな 介護機器用特殊プラスチック・ネジの開発

大峰化学株式会社



門真市岸和田3丁目29番1号

TEL : 072-882-5249

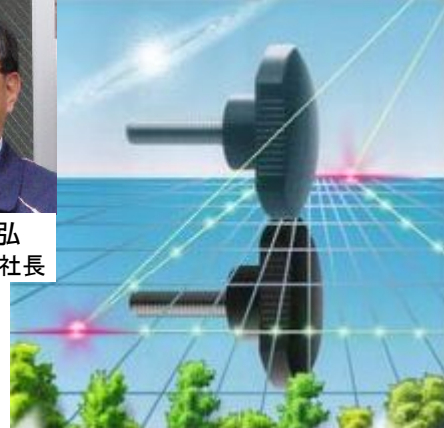
FAX : 072-882-6244

E-mail : omine@mkc.zaq.ne.jp

H P : <http://www.mkc.zaq.ne.jp/omine/>



大西 康弘
代表取締役社長



【事業概要】

大峰化学株式会社は、起業以来48年間「プロネジ」の愛称で、特殊金属インサート・プラスチックネジを企画・設計・製造・販売してきました。

このネジは、産業機器のあらゆる分野で使われていますが、近年急激に市場を拡大している介護機器の分野では、表面が硬いため利用面や安全面で問題があります。

この事業では、同社が「プロネジ」の技術をもって、把持部がソフトな介護機器専用の金属インサート・プラスチックネジを新たに開発し、介護機器分野という新しいマーケットにチャレンジします。

介護機器の場合、要介護者の生活圏が狭いため、その開発は地元の介護機器メーカーへの追い風にもなります。また、門真市は大手電器メーカーの城下町として、あらゆる面で高度な技術が発達しており、それら地元や府内の工業技術をもって企画から製造まで連携して行うことで、地域の活性化に役立てます。

